

# 著作権に関する意識調査について

## —— 立法事実アブローチ ——

《文化庁》

2008年8月27日（水曜日）

太田 勝造  
(東京大学)

## ● 著作権に関する意識調査

太田（編著）『チャレンジする東大法科大学院生：社会科学としての家族法・知的財産法の探究』商事法務，2007年

### 1. 法科大学院の法社会学の授業の一環として、法の修正・創造のための社会調査の実施

- ・ 家族法（有責配偶者からの離婚請求，遺留分制度）
- ・ **著作権意識の調査**

### 2. 著作権保護意識の調査の目的

**著作権法制と国民の著作権意識の乖離の有無の探究**  
**法制度の機能条件としての法意識**  
**法改正の方向性を探る基礎的資料の提供**

### 3. 著作権保護意識調査の方法論

**立法事実アブローチ**

Evidence Based **な法政策の策定**

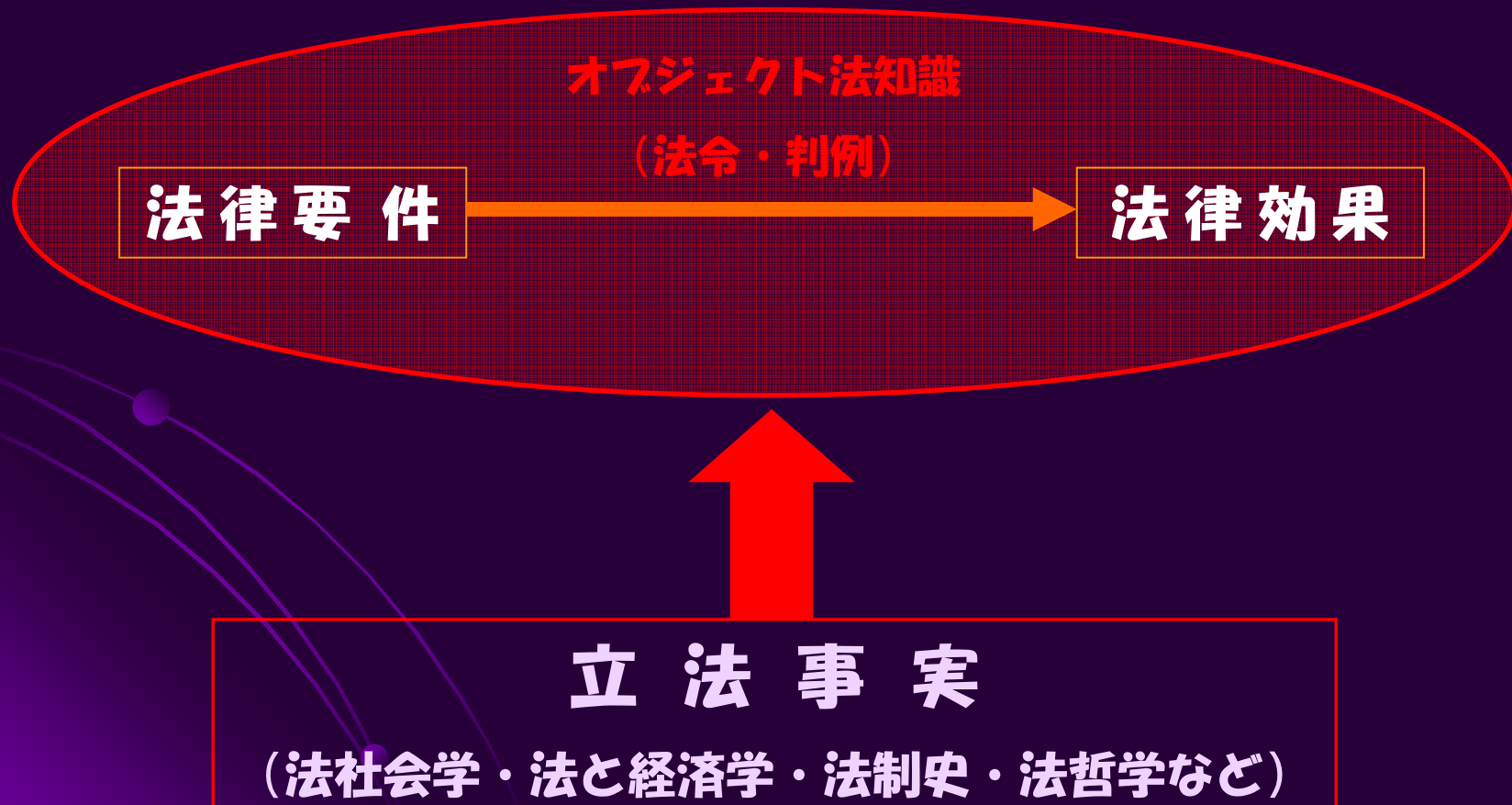
⇒ **法社会学調査**

# 立法事実アプローチ——法における社会科学の利用の理論

## ★ 立法事実の定義

「法的価値判断の基礎となる社会的事実, 科学的事実一般」

## ★ メタ法知識（規範操作能力）としての「立法事実探求能力」



## ● 調査の概要

### 1. 調査時期

2007年1月~2月

### 2. 調査法

訪問留め置き法

### 3. 調査対象者

関東1都6県20地点×20人=400名

性別, 年齢, 地域で層化抽出

訪問: 割当法

## ● 質問票の構造

1. **著作権保護意識**：種々の文脈における意識

例：違法コピー，教育上の利用，など

2. **著作権をめぐる法知識**

例：著作権違反の効果など

3. **法意識**：法遵守に対する意識

4. **インターネット・リテラシー**：著作権意識との相関

5. **デモグラフィック・データ**：フェイス・シート

6. **考案者・分析者**：尾城亮輔・川崎邦宏・護守卓志・宮内宏

## ● 調査の結果

### 1. 著作権保護意識について

**Q1.** 大学生のAさんは、2万円で購入したワープロソフトのCDを10枚コピーし、秋葉原の路上で、1枚3千円で10枚全部を販売しました。Aさんは、ワープロソフトのメーカーから許可を受けていません。Aさんの行為は非難されるべきだと思いますか、それとも、非難されるべきではないと思いますか。

1

非難されるべき

2

どちらともいえない

3

4

非難されるべきではない

5

**Q2.** 中学生のAさんは、図書館で調べものをして、本の1ページをコピーして持ち帰りました。

**Q3.** 高校生のAさんは、レンタルCD屋に行って、人気ロックバンドの音楽CDを借りました。そして、これを5枚コピーして、5人のクラスメイトに1枚ずつプレゼントしました。

**Q4.** 主婦のAさんは、人気アイドルのコンサートのDVDを6千円で購入し、内容全部（3時間）をインターネット上に公開しました。これにより、このDVDの内容を誰でも無料で見られるようになりました。

**Q5.** Aさんは、年賀状に人気漫画の登場人物の絵を描いて、100人の友人に送りました。誰が見てもその登場人物とわかる上手な絵です。

**Q6.** 高校生のAさんは人気アニメのキャラクターを雑誌から拡大コピーして文化祭のお店のポスターを作り、宣伝用に学校内に10枚貼り出しました。

**Q7.** 町の商店街でおもちゃ屋さんを営んでいるAさんは、人気アニメのキャラクターを雑誌から切り貼りして、特売用のチラシを作り、1千枚配りました。

## ● 調査の結果

### 1. 著作権保護意識について

**Q 8.** Aさんは高校の英語教師です。Aさんは、アメリカ映画のDVDを、授業で40人の生徒に上映しました。

**Q 9.** 大学生のAさんは、人気テレビドラマの主人公が登場するシーンを、5分程度抜き出したダイジェスト（抜粋版）映像をパソコンで作成しました。Aさんは、これをインターネットで公開し、無料で誰でも見られるようにしました。

**Q 10.** 大学生のAさんは、アメリカの有名な短編小説（未翻訳で、10ページほどのもの）を翻訳し、50部印刷して、クラスメイトに配りました。

**Q 11.** 女子大生のAさんは、最近売り出された恋愛映画のDVDのコピーを30枚作りました。そして、それを、通信販売の形で、1枚千円で30枚全部を販売しました。

**Q 12.** 会社員のAさんは、先週の大河ドラマを録画しました。そして、それを見逃したという同僚のBさんに、貸してあげました。

**Q 13.** 大学生のAさんは、公務員試験を受験しようとしています。B予備校のテキストが良いと聞きましたが、これ入手するにはB予備校の講習を受講することが必要であり、受講には5万円必要だということがわかりました。そこで、同じように受験を考えている同級生4人と、費用を頭割りにすることにしました。Aさんは、自分が講習を受講し、その講習のテキストを4部コピーして彼らに手渡し、各人から1万円を受取りました。

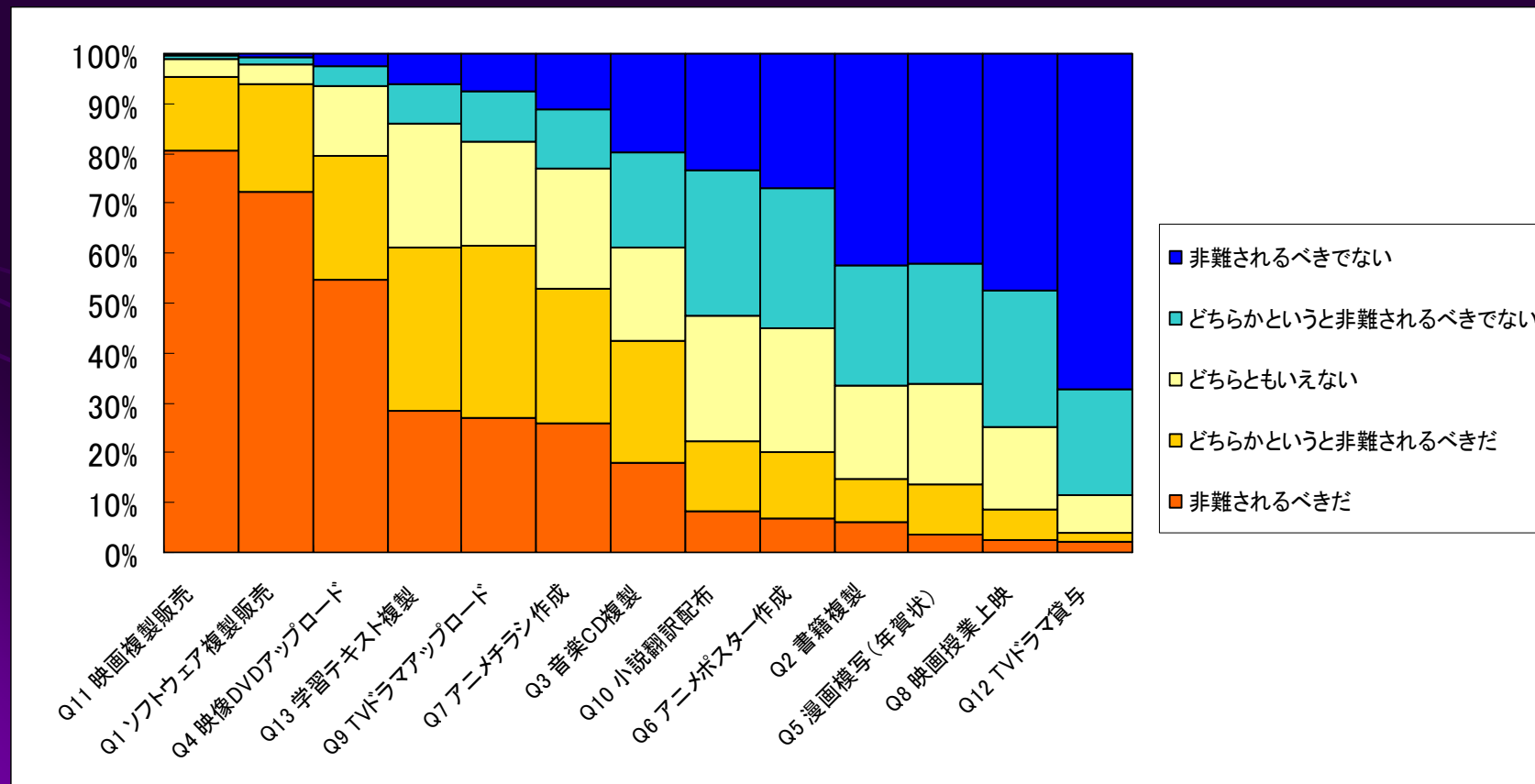
# ● 調査の結果

## 1. 著作権保護意識について

### 《分析結果の一部》

非難されるべき⇒非難されるべきでない

Q11 映画複製販売 ⇒ Q1 ソフトウェア複製販売 ⇒ Q4 映像DVDアップロード ⇒ Q13 学習テキスト複製 ⇒ Q9 TVドラマアップロード ⇒ Q7 アニメチラシ作成 ⇒ Q3 音楽CD複製 ⇒ Q10 小説翻訳配布 ⇒ Q6 アニメポスター作成 ⇒ Q2 書籍複製 ⇒ Q5 漫画複製年賀状 ⇒ Q8 映画授業上映 ⇒ Q12 TVドラマ貸与





## ● 調査の結果

### 1. 著作権保護意識について

#### 《分析結果の一部》

クラスター分析：3つのクラスター析出

- ① **厳格型グループ**：年齢が高く，無職層が多く，法に対する姿勢が肯定的  
著作権意識：慎重厳格
- ② **事案型グループ**：学歴，収入，生活満足度が高く，年齢は中年から若年に分布が多い  
著作権意識：事案の悪質度合いに的確に対応した回答
- ③ **ルース型**：若年層が多く，学歴，収入は高くなく，生活満足度も高くなく，一般的遵法意識も弱い  
著作権意識：ルースで薄弱な保護意識

⇒国民の間の著作権意識を向上させるには，ルース型の層をターゲットに，啓蒙活動が必要

⇒ルース型層は単なる啓蒙ではなく，刑事制裁等の具体的な広報が必要かもしれない

#### 《著作権意識の背景：因子分析》

私的な領域の行為と位置付けられると非難されない  
指摘でない領域の行為と位置付けられると非難する

⇒著作権法制の分類と国民意識の間の乖離

## ● 著作権保護期間についての質問

**Q 18.** 日本では著作権は、個人の著作物の場合は死後50年まで、団体（会社など）の著作物の場合は公表後50年後まで（なお、映画の場合は70年後まで）保護されます。あなたは、これは長いと思いますか、短いと思いますか。（ア）～（ウ）のそれぞれについて、あなたの意見にもっとも近いものに○をつけてください。

**（ア）個人の著作権保護期間（著作者の死の50年後まで）は長いと思いますか、短いと思いますか。**

1 長い ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 短い

**（イ）団体の著作権保護期間（公表の50年後まで）は長いと思いますか、短いと思いますか。（1つに○）**

1 長い ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 短い

**（ウ）映画の著作権保護期間（公表の70年後まで）は長いと思いますか、短いと思いますか。（1つに○）**

1 長い ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 短い

## ● 著作権保護期間についての質問

Q18. (ア) 個人の著作権保護期間 (著作者の死の50年後まで)

(イ) 団体の著作権保護期間 (公表の50年後まで)

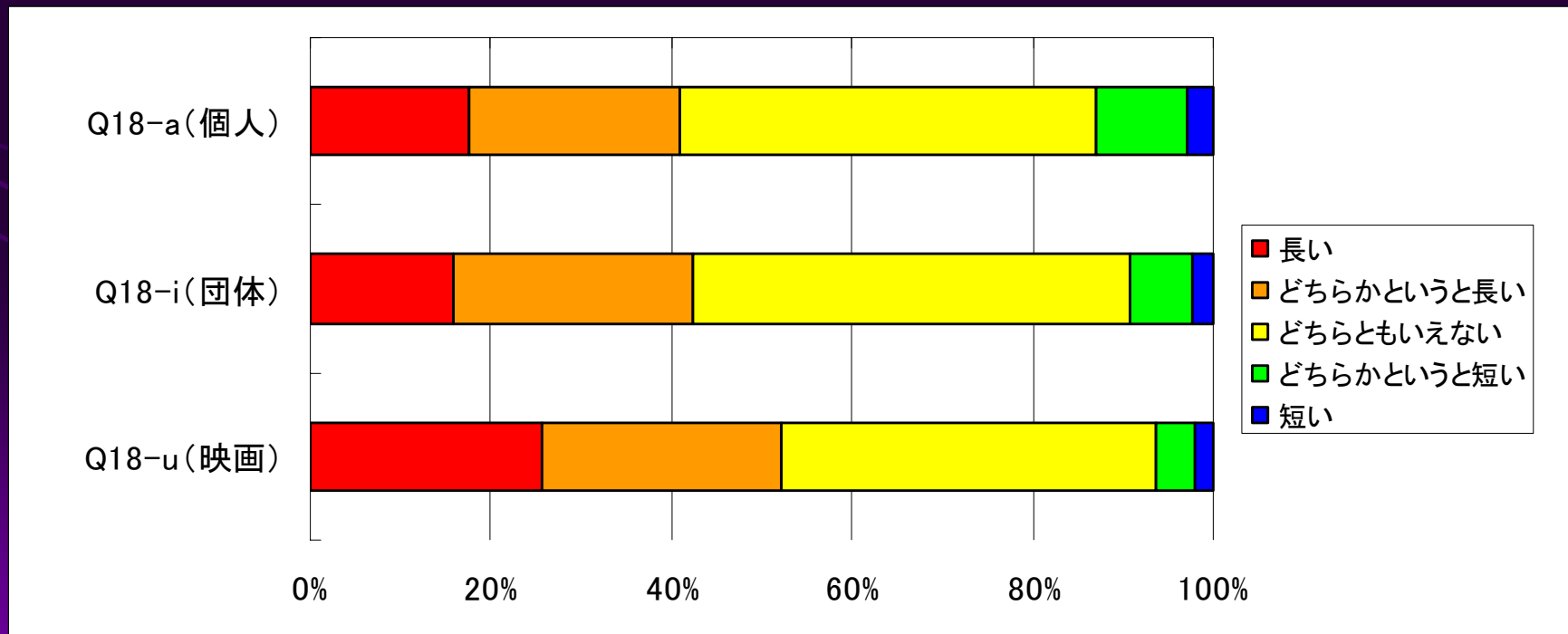
(ウ) 映画の著作権保護期間 (公表の70年後まで)

### 《結果》

おおむね長いと答える者のほうが多いという結果が出た。

### 《留保》

50年とか70年の数値に反応しただけでどこまで意味のある意見かはさらに調査が必要



# 著作権に関する意識調査について

## —— 立法事実アプローチ ——

《文化庁》

《以上です。ご清聴ありがとうございました！》

2008年8月27日（水曜日）

太田 勝造

（東京大学）